



かわにし 広報

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 北村準一 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
= 11月1日現在 =	
男	5427(-5)
女	5540 (0)
計	10967(-5)
世帯数	2452(-3)
()内は前月との比較	

町政コーナー 農工一体の町づくり

町政コーナー

昨年のハリマヤ仙田工場を第一号とする町の工場誘致政策により本年度は第二号、第三号が相次いで誕生した。第二号は、地元企業の代表として創業八十年の歴史を持つ松屋織物であり、第三号は仙田工場と同じハリマヤ運動用品株式会社によって設置された橋工場である。前者は川西町における数少ない企業の中で最大の規模を有し、地域における雇用の増大と産業振興に多大の貢献をしてきた。

といまさら多言を要しない。こんど現社屋の西側に鉄筋鉄骨コンクリート三階建て、延べ五千平方メートルの近代的な新工場が完成し一八〇人の従業員がさらに四〇人ほど増員される予定である。

難航した

橋工場の誘致

ハリマヤ橋工場については、今春川西中学校へ統合された旧橋中学校の施設をそっくり町から譲り受け、これをメリヤス肌着の縫製並びに仕上げ工場に転用し、なお広い建物をフルに利用して東日本におけるユニチカ系の製品を集配する基地としての機能を果たす集配センターとすることになっている。

誘致企業に対して人口減による従業員確保の困難について懸念を抱かせた面もあったが、これはむしろ過疎法による優遇措置の利点が大きく作用した。その他、設置の段階で発生したドル防衛問題による影響は、心配されたほど誘致を左右する要素とはならなかったことは幸いであった。

勝負はこれから

町では、多年の懸案であった県営ほ場整備事業がことしから実施段階にはいっている。すでに一部りっぱに区画されたほ場ができつつあるが、これに引きついで行なわれる第二次構造改善によって農作業は大幅に省力化される。したがって浮いた労働力を有効に消化する工場誘致は、欠くことのできない要件である。ほ場整備の完成を待たずとも、ドル防衛の影響により、出バタや出かせぎ等の面にすでに深刻な反応が現われはじめている。このような時期に誘致された両工場に対する今後の期待はきわめて大きい。



再選の根津町長

さる10月10日に告示された町長選、町議補選のうち町長選は無競争で根津町長の再選が決まりました。(2選の抱負を次ページに掲載)

根津町長略歴 大正3年10月17日生まれ(57歳)、千手青年学校訓導を経て昭和22年6月日上野村収入役に就任、川西町発足後は36年2月から42年9月の退職まで町収入役、42年10月の町長選で初当選、現在県国保連合会、同水道協会各理事

誘致から操業に至るこれまでの過程も困難の連続であったが、関係者のチームワークによってよくこれを克服した。しかし、誘致工場としてはこれよりよくスタートラインに立ったところであり、勝負はまさにこれからである。せっかく誘致した企業が隆々と発展してこそ、雇用の促進があり、ひいては地域全体の繁栄がもたらされる。これがすなわち農工一体であり、工場誘致の最終目標もここにある。

行事

十一月

- 七日 合同竣工式
- 九日 町議会土木厚生委員会現地視察(十日の両日に行なう)、郡婦連役員研修会
- 十日 母子家庭相談会

- 十二日 第八回町議会臨時会が開かれて、町有財産の処分について専決処分した事件の承認、収入役の選任について同意を求める件、常任委員の選任についてなどのほか、取安新田ほ場整備に関する請願、野口大原畑ほ場整備事業に伴う水槽施設に関する請願の二請願を審議します。
- 十五日 町議会産業経済委員会現地視察(十六日も引き続き)
- 十六日 老人大学、町の教委と老人クラブ連合会の共催で、月見荘を会場に午前十時半に開講します。講師は滝沢謙雲先生です。
- 十七日 PTAリーダー研修会、午前十時から川西中学校で、四分科会に分かれてPTAの望ましいあり方をもとめて、みんなで考えます。
- 十八日 町議会総務文教委員会現地視察(二十日も)
- 二十三日 千手小の日本一健康優良学校祝賀会

町議補選も終わる

投票率は女性上位

町長選と並んで、先月十日に告示された町議會議員補欠選挙は、欠員一議席に対して二氏が立候補し、町議選としては例のないスケールの大きな選挙戦で終始しました。十七日に行なわれた投、開票の結果は次のとおりです。

開票結果

有効投票数 六、三七五票
無効投票数 九八票
候補別得票数
当選 三、四二二票
平野正義 (無所属・新)
田村才一郎 (無所属・元)

投票結果

当日有権者数	男子 三、六〇一人	投票	男子 三、〇七九人
	女子 三、九一〇人	票率	女子 三、三九四人
合計	七、五一一人		合計 六、四七三人

当選の抱負

平野正義 新

(四十八歳、上町、金物商)
〔現職〕町商工会理事、同工業部長、町交通指導員、交通安全協会



千手支 部長
〔前 歴〕千手青年会長、千手小学校P

TA副会長、具商工連合会工業副委員長、町国保運営委員
〔抱負〕①過疎現象を食い止めることに力を入れる ②住宅団地を造成してベッドタウン構想を推し進める ③観光面の充実化をはかる ④町民会館の早期建設を働きかける ⑤体育協会結成に努める

塩沢国体の主題とスローガンを公募

スローガンを公募

昭和四十八年二月、塩沢町を会場として開催される、第二十八回国体冬季大会スキー競技会の主題とスローガンを公募中です。

1 主題

塩沢国体のあるべき基本的な性格を、本県および会場地の特性とからみあわせて端的に表現するものであること

2 スローガン

塩沢国体の運営と業務の推進を貫く基本的な精神、あるいは努力目標を簡潔に表現するものであること
応募資格………
新潟県民であること
応募締め切り………
十一月三十日(火)
応募の方法………
住所・氏名・年齢・職業を明記し、主題、スローガン別に次に送付する。

あなたも離農給付金がもらえるのでは？

あなたは、離農給付金という制度のあるのを存じてですか。離農給付金というものは、ことばどおり離農した人に支給される一時金で、支給額には、十五万円と三十五万円のふたつがあり、給付は、昨年十月に発足した農業者年金基金で行ないます。ただ、離農したら、たれでももらえるというものはなく、一定の資格条件が必要で、離農まで引き続き五年以上農業をやってきた二十歳以上の経営主に限られます。次に、離農予定者は、それまで経営してきた自己名義の自作地、小作地のすべてを農耕目的として処分しなければなりません。この場合、自作地は所有権を譲り渡さなければならず、処分する自作地は三十アール以上であることが必要ですが、十アール未満を自家菜園として残して

もよいことになっていきます。さらに、この制度は、離農者の援助とともに、手放した農地を他の農家の規模拡大に役立てるというメライがあるのです。離農予定者の跡取りや世帯員以外の者に対して処分しなければなりません。また、譲り渡しの相手にも一定の要件はあって、農業者年金の被保険者であるほか、六十歳未満で一定の経営規模をもつ経営主や農業生産法人等ということになっていきます。

では、三十五万円の給付を受けられるのはどんな人かというところ、大正五年一月一日以前の生まれ、つまりことし一月一日で五十五歳を越えた人で、離農一年前に一定規模以上の農業経営を行なっていた人です。それ以外の人は十五万円です。なお、詳しいことは、農業委員会か農協へお尋ねくださるようお願いいたします。

調和を指向

町長 根津正三

このたびの、任期満了に伴う町長選挙に際し、町民各位から幅広い御推挙をいただき、ふたたび当選の栄に浴することができました。このうえない感激であります。

願ひて、過去四年間の在任中わたくしは、いささかなりとも町発展のためお役にたてたものと確信しておりますが、これらもひとえに町民各位の深い御認識と御協力にささえられたものであり、あらためてお礼を申し上げます。

ここで、今後四年間、町政を担当してゆくうえでの基本的な方針を申し上げてみます。

①調和のとれた町政の実現
②明るい健康な生活と福祉行政の充実
③道路整備の促進と交通安全対策の重視
④教育の振興および産業基盤の整備
⑤過疎および豪雪対策の確立
⑥広域行政の推進と防災体制の確立

この重要な時期にあたり、心氣一新、今日までの経験を十分に生かし、迷わず、おそれず、屈せず、たゆまずに、明るく豊かな町づくり、堅実な町づくりをめざして全力をささげたいと存じます。

この重要な時期にあたり、心氣一新、今日までの経験を十分に生かし、迷わず、おそれず、屈せず、たゆまずに、明るく豊かな町づくり、堅実な町づくりをめざして全力をささげたいと存じます。

〇観光開発と商工業の振興
これらを、各位と心を合わせて推進する覚悟でおりますからどうか御理解をいただき、従来以上に御支援を賜りますようお願い申し上げます。

民俗資料(十月分)

◎入手品

道具一式、打ち板、切りため
◎寄贈者(敬称略)
中島玉真、高橋久蔵、川崎啓一、川崎延夫

第1表 年齢別(5歳階級)構成比増減率等

年 齢	45 年 調 査				40 年 調 査				対 40 増減率	対 35 増減率
	総 数	男	女	構成比%	総 数	男	女	構成比%		
総 数	10,975	5,366	5,609	100.0	12,197	5,941	6,256	100.0	90.0	78.6
0~4歳	815	420	395	7.4	904	469	435	7.4	90.2	66.1
5~9	841	431	410	7.7	1,143	575	568	9.4	73.6	54.1
10~14	1,082	543	539	9.9	1,436	742	694	11.8	75.4	57.8
15~19	758	413	345	6.9	999	509	490	8.2	75.9	82.4
20~24	719	349	370	6.6	622	289	333	5.1	115.6	85.4
25~29	616	297	319	5.6	724	354	370	5.9	85.1	64.5
30~34	675	335	340	6.1	827	413	414	6.8	81.6	64.8
35~39	767	383	384	7.0	907	438	469	7.4	84.6	78.5
40~44	857	423	434	7.8	868	383	485	7.1	98.7	105.0
45~49	802	358	444	7.3	752	333	419	6.2	106.7	104.4
50~54	681	302	379	6.2	704	333	371	5.8	96.7	96.6
55~59	634	295	339	5.8	622	299	323	5.1	101.9	93.1
60~64	540	259	281	4.9	575	295	280	4.7	93.9	110.7
65~69	485	238	247	4.4	407	197	210	3.3	119.2	106.6
70~74	316	153	163	2.9	350	161	189	2.9	90.3	98.4
75~79	236	107	129	2.1	203	94	109	1.6	116.3	104.4
80~84	98	44	54	0.9	114	41	73	0.9	86.0	106.5
85~89	45	13	32	0.4	32	13	19	0.3	140.6	128.6
90~94	6	3	3	0.1	8	3	5	0.1	75.0	100.0
95~99	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-
100歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

構成比が上昇した中高年齢層

国勢調査結果の一部公表

国勢調査が実施されたのは昨年十月一日ですが、それが今回の公表で確定ですが、このたび、ようやくその一部が総理府から公表されました。町の人口と世帯数については、町段階の集計数字を調査直後にお知らせをしております。

町の人々が、前回調査(昭和四十年)に比べて一〇%以上減少したことから、過疎地域対策緊急措置法の過疎地域として指定されたこととすでにご存じのとおり。

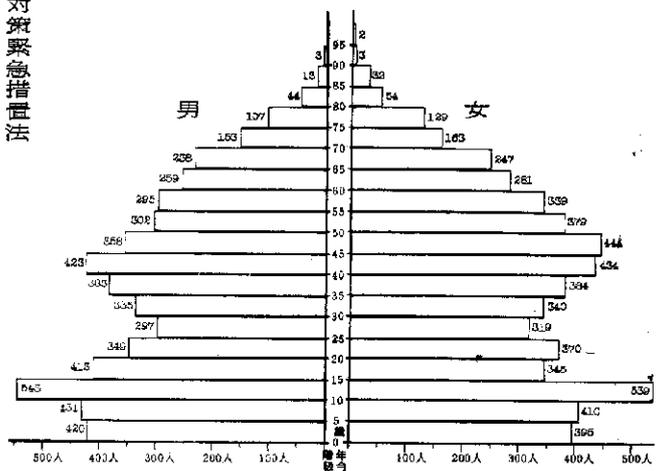
第一表で目だつことは、五歳から十九歳までの人口が前回に比べて四分の一程度減っていること、八十五歳以上の高齢者が異数で増加していることです。

したがって、人口の一〇%以上減という要素を加味して、四十歳以上の中高年齢層の構成比が上昇している点にご注目ください。

第二表では、第一次産業といわれる農林漁業への就業人口はますます減少し、第二次、第三次産業への就業化が進んでいきます。

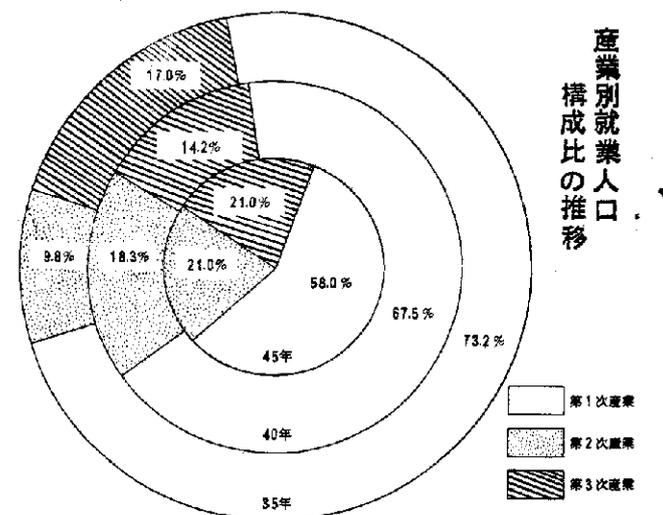
これは、限られた農地では、集約経営をもつても急激に成長拡大した他産業部門に比べてあまりにも低所得であるため機械化等によって得た余剰労力が、他産業へと進出している様子をはっきり現わしています。

人口の構成表



第2表 産業別就業者人口

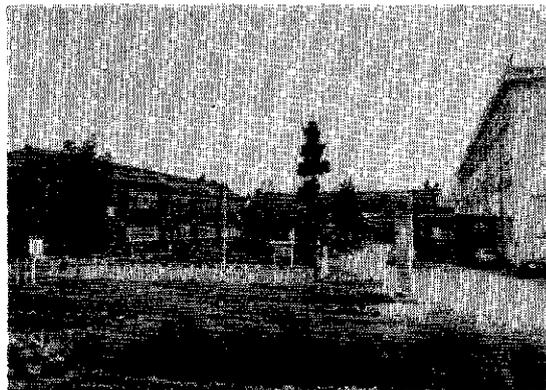
区 分	男	女	合 計	第1次~第3次産業別			
				就 業 者 人 口 の 比 較	45年	40年	35年
総数(15歳以上)	3,972	4,265	8,237				
労働力	3,519	3,109	6,628				
就業者	3,508	3,106	6,614	6,614	6,806	7,495	
就業人口の産業別内訳	農 業	1,951	1,873	3,824	3,837	4,594	5,482
	林業・狩猟業	3	1	4			
	漁業水産養殖業	4	5	9			
	第二三次	1,557	1,233	2,790	1,390	1,248	1,276
	鉱 業	15	2	17			
	建設業	314	15	329			
	製造業	393	648	1,041			
	卸・小売業	270	248	518			
	金融・保険業	23	9	32			
	不動産業	-	-	-			
第三	104	15	119	1,390	1,248	1,276	
運輸通信業	104	15	119				
電気ガス水道業	74	2	76				
第四次	257	250	507	1,390	1,248	1,276	
サービス業	257	250	507				
公務	100	38	138	1,390	1,248	1,276	
分類不能のもの	-	-	-				
失業者	11	3	14				
非労働力	453	1,156	1,609				



おめでとう!

千手小学校 日本一健康優良学校

千手小学校が、ついに日本一健康優良学校を手中にしました。学校と学区あけての長期間にわたる努力が結実したもので、27年から連続して県の健康優良学校、準県一位を続け、さる43年には県一位、全国特選校を勝ち得たのちの栄冠です。なお、日本一が決まったあと、今日3日、同校代表は宮中で両陛下からお祝いのことばを賜りました。



授賞直前の10月29日に行なった運動会は、日本一の運動会、だった

皆さんの声を

十日町税務署

税務署では、毎年、今日一日からの十日間を「納税者の声を聞く旬間」として、広く皆さんの声を求めてきました。

この旬間は、税への理解を深めていただくとともに、税に対する要望、苦情や税務職員の状態等、皆さんが日ごろ感じていることを吸収し、税のあり方や運営の改善をはかる目的で実施しているものです。

今は、ちよとことしの旬間が

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

- 片桐ルミ子 時夫 二女 大白倉
- 佐藤 光園 進 長男 小脇
- 田村 利一 正行 長男 中島町
- 水落 悦子 至 二女 仁田
- 小川 明 直克 二男 赤谷
- 小海 葉子 昭一 長女 木島
- 羽鳥 貴成 寛平 長男 伊友
- 関口さおり 宣一 長女 山野田
- 中村 俊郎 武 長男 坪山
- 小林希世美 晋一郎 長女 中仙田
- 其田江里子 喜平 長女 学校町
- 高橋 身奈 幸平 二女 坪山
- 渡邊 美恵 日出夫 三女 新町新田

たかさこ一円満に

- 新婦 高橋菊夫 仁田
- 新婦 高橋みさ子 十日町から
- 新婦 田口 幸夫 木島
- 新婦 吉田 節子 名古屋から

終了したばかりですが、ご意見、苦情は期間内にかかわらず、いつでもけっこうです。直接お出かけいただくなり、あるいは、書面や電話でもさしつかえありません。遠慮なくお聞かせくださるようにならねばなりません。

上村さんから

香典返し

木島町上村耕平さんから、先月四日になられた妻ナカさんの香典返しとして、町の社会福祉協議会にあてて一萬円の寄付がよせられました。

納税メモ

町税、総額で

一億三千万円

昨年度町税の総額は、一億三千七百七十七万円になりました。内訳は次のとおりです。

- 市町村民税：…三、三二五〇万
 - 固定資産税：…八、〇九九万
 - (内、国鉄分五、〇一六万)
 - 軽自動車税：…三、三三万
 - たばこ消費税：…一、〇〇一萬
 - 電気ガス税：…四、六七万
 - 木材引取税：…二、二二万
- 町税が一般会計の歳入に占める割合は二五・八%、うち固定資産税の国鉄分を除くと一六%ほどになります。



かわにし 俳壇

元町 金子 鉄舟

土くさき手にして菊の賞を持ち
銀杏の黄葉まともにも照る夕日
新米の香をもつやも白々と

小白倉 江口 凡石
秋日和続き土工の出来すすむ
干藁の中に小猫のうづくまり

長岡 金子 且雀
喜までの細き旧道草紅葉

松風園 南雲 文峯
秋晴や海にかたむく弥彦山

北村 桐會
町長の祝辞の中にいのちながかれ
との言葉重ねいたゞく

老妻と敬老会に招かれて九十路越
しし人と隣りぬ

短歌